



吹き抜けの大空間も快適に 暑さや寒さを意識することがなくなりました

石川県金沢市 株式会社辻さく 様



新社屋で環境を一新 年間を通して安定した温湿度

株式会社辻さく様は、明治28年の創業以来、金沢を拠点に環境整備、設備事業に係わる企業として成長を続けてこられました。平成27年8月には新社屋が完成し、モダンな中に金沢らしさを取り入れたスタイリッシュなオフィスになりました。

エントランスは吹き抜けの明るく開放感ある空間で、会議室や応接室、ランチルームなどを除き、1階と2階のワークスペースはすべてオープンになっています。

この広々とした室内空間の空調に、放射整流ユニット「誘引エアビーム」をご採用いただきました。ワークスペースにはLED照明灯付、吹き抜けの廊下部分にはスリムタイプを設置し、冬期のデフロストがない空冷HP式熱回収外調機 (ARV-YZ型) に接続しています。

熱回収外調機は場所をとらない室内外機一体型で、オフィス空間と壁一枚で隣接する機械室に設置しても、運転音を感じません。

寒さが厳しい金沢の冬 防寒が必要なくなったとのお声を頂きました

雨や雪が多く寒さが厳しい金沢の冬。

「以前は湯たんぽを持ち込むこともあったのに、新社屋になってからは足元まで暖かく、防寒着がいらなくなりました。」-女性社員の方が話してくださいました。

「夏場には冷房の風当たりを避けて吹出し口にハネをつけたり、座る場所を考えたりしました。」-こちらもエアビームに変わってからは大幅に改善されたとのこと。

「外出先から戻った人が設定温度を下げて、ずっと事務所にいる人がまた温度を上げるといった繰り返しでした。」-以前はよく見られたこの光景もなくなったとのことでした。

寒い冬には暖房と加湿、暑い夏には冷房と除湿。十分な除湿がされていれば対流がなくても汗の引きが早く、風を感じない放射整流空調では、真下に座っても冷風の不快感や肌寒さがありません。適切な外気処理と風を感じないエアビームで、「年間を通して快適です。」とのお声を頂きました。

熱回収外調機と誘引エアビームで知的生産性の高いオフィスを形成

湿度をコントロールし中間期のエネルギーを節約する外気処理、風を感じない放射整流空調

寒冷地でも安定した制御を誇る熱回収外調機

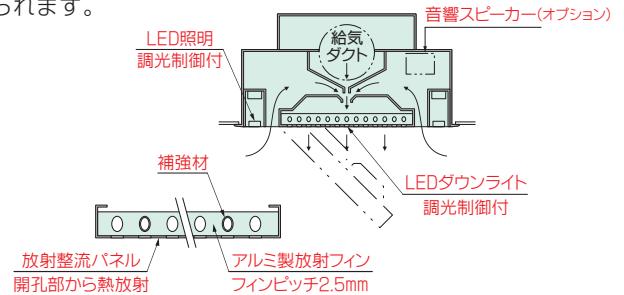
デフロストがない空冷HP式熱回収外調機を採用し、誘引エアビームと接続。一次処理した新鮮空気をワークスペースへ供給しています。また、適切な湿度コントロールと省エネルギーの両立を実現したハイブリッド加湿で春、秋、冬と心地よい湿度感が得られます。



吹き抜けがある開放的なロビーは吹出し位置を工夫することで、上下階の温度ムラを防いでいます。

距離減衰のない熱放射で足元まで快適

誘引エアビームは熱放射とわずかな気流で、足元まで心地よく温湿度調整を行ないます。熱放射は距離減衰が無く冷房時には凛とした清涼感、暖房時は包まれるような温かさが得られます。



1階、2階のワークスペースや受付には風を感じず温度ムラのない放射整流空調を導入し、知的生産性の向上を図りました。



外調機で加湿も行います。



株式会社辻さく 様

納入商品

- 空冷HP式熱回収外調機 ARV-YZ型
- 誘引エアビーム LED照明灯付き
- 誘引エアビーム スリム形

納入年度 2015年7月



取締役社長 辻亮一様